

障害のある人のための運転免許—第17回—

一人ひとりが持つ「個性」が活かされる活動を

参加会員を募集しています



左・上：アクセサリ作りで一粒ひとつぶのクリスタルを棒で貼る知的障害のある人



右：千葉県松戸市協働事業の講習会で市内40箇所の福祉作業所が参加



今年5月愛知県名古屋市で開催された「みんなのくるま」で、相談対応



■お問い合わせ■

特定非営利活動法人運転免許取得支援センター
千葉県松戸市（本所）、東京都荒川区、世田谷区、宮城県仙台市に3支所
TEL.03-5699-1613 FAX.03-6203-8515
URL.<http://www.for-dab.jp> E-mail:kamikawa@for-dab.jp

「今、この時に手助けの必要な活動を」を合言葉に、障害のある人のための活動を続ける特定非営利活動法人運転免許取得支援センター。実際に活動に参加しているスタッフにお話を伺いました。同団体では「障害のある人の運転免許取得支援（自動車、周辺環境含）」の相談支援を障害のある人のライフデザインに合わせて行っている。また現在、10箇所の福祉作業所の自主生

産品を一般流通にのせて販売できるように、全般的なプロデュースと販売支援を行っている。直近の活動では、千葉県松戸市との協働事業で「福祉作業所の利用者の収入アップのための講習会」で、フードコーディネーターによるオリジナルレシピを用いた本格的な焼き菓子の実習を行ったり、12月には、大手上場企業三社で実施したイベントにブース出店し、副詞作業所の自主生産品の販売支援を行っている。

◆◆ JAPIの活動に参加して トロンボーン奏者 佐藤文 ◆◆

特定非営利活動法人運転免許取得支援センター（略称：JAPI）のいろいろな活動に参加をしています。トロンボーン奏者の私がなぜNPOに参加しているのかとそう思われる方は多いと思われる。きっかけはある演奏会が終わった後の懇親会中に出会ったWさんとNPO活動についてのお話をしたことがきっかけでした。人との出会いが少ない私が「トロンボーン演奏を広めたい、人との出合いを増やしたい」という気持ちを持ち話をしたら、Wさんが会員で活動しているNPO法人運転免許取得支援センター（略称：JAPI）の話をお話しいががあるよ」「代表者とお話しをしてみない？」とWさんから軽く言われて、神川代表や役員の方とお会いする機会を設けていただきました。



福祉関係のボランティアには、今まで参加したことがなく、実際、お手伝いに参加してもわからないことだらけ…。ボランティアというか

らには、「人の役に立たなければならぬ」という使命感が私の中になりました。しかし、具体的にどのように動いて良いかかわらずに当初は「ただ見ているだけ」の状態でしたが、徐々に何か別のことが見えてきました。それは、参加スタッフの参加姿勢が真直ぐなことでした。JAPIスタッフと会話をした時に、心の底から「人を助けたい」という

べきことをわかっていました。私はとても感動し、同時に自分の未熟さを痛感しました。私は使命感ばかり先走ってしまい、大切なことを忘れていくことに気付かされました。「役に立ちたい」から「助けたい」に気づかせてくれたことに感謝し、今後も参加を続けていきたいと思っています。いつか活動を続ける中で、自分の奏でる音楽も役立てていくことができるように、日々の練習に励んで行きたいと思っています。